

# 4月から補助金申請の受け付け開始

## 生ごみ処理器具を購入される方へ

### ■補助対象処理器具

- ▶好気性／地上設置型。土中の微生物を利用して生ごみを発酵分解、堆肥化するもの。
- ▶嫌気性／発酵促進剤を使用して生ごみを発酵分解、堆肥化するもの。
- ▶電気式／電気を使い乾燥させることにより生ごみを減量化するもの。

### ■補助対象者／南国市内に住所を有する方

### ■補助対象基数／1世帯当たり1基

■補助金額／購入金額の2分の1（100円未満の端数は切り捨て）

種類	補助上限額
好気性	1,800円
嫌気性	800円
電気式	18,000円

■申請に必要な物／購入時の領収証（インターネットで購入した場合は納品書など）、保証書（電気式のみ）、通帳など振込口座のわかるもの、印鑑

## 住宅用太陽光発電システムを設置される方へ

地球温暖化防止対策の一環として、太陽光発電が一般住宅へ普及するために、その費用の一部を今年も引き続き補助します。

### ■補助対象者／次のすべての要件を満たす方

- ①4月1日以降に設置業者との契約をされる方
- ②自らが居住している市内の住宅（併用住宅を含む）、または市内に居住を予定し、新築住宅などに太陽光発電システムを設置される方
- ③電力会社と電灯契約ならびに太陽光発電設備との系統連系および余剰電力受給に関する契約を締結される方

- ④市税を滞納していない方
- ⑤交付決定の日から起算して、次のいずれかの早い日までに設置できる方
  - ▶既存住宅は3カ月以内
  - ▶新築住宅は6カ月以内
  - ▶平成27年2月20日(金)
- ⑥設備の最大出力は10kw未満であること

### ■補助対象件数／予算の範囲内（75件程度）

■備考／既設しているものや交付決定前に設置工事を始められた場合は、補助対象となりません。

### ■補助金額（1件当たり）

契約先	1kw当たりの補助金額	補助金限度額
市内業者	55,000円	220,000円
市外業者	30,000円	120,000円

\*市内業者とは、市内に本店を有する施工業者

## 浄化槽を設置される方へ

快適な暮らしと美しい環境をつくる生活排水対策として、浄化槽設置整備事業補助金制度があります。建築基準法による新築への設置、リフォームなど既存の家屋への設置ができます。

なお、申請書を提出しても、交付決定を受ける前に浄化槽の設置工事を始められた場合は、補助金を受けることができませんので、ご注意ください。

■補助対象者／交付決定後に浄化槽設置工事を開始し、平成27年2月20日(金)までに設置工事が確実に完了でき、市税の滞納などがない方

■補助対象地域／下水道事業計画区域および農業集落排水事業区域以外の市内全域

■受付期間／4月1日から開始。通常、毎月末で締め切り、翌月中旬に交付決定します。

\*4月受け付け分については、交付決定が5月中旬より遅くなる場合があります。

\*補助金は予算の範囲内で交付します。

■備考／既に浄化槽設置工事をを行った建物および店舗など営業用の建物は補助対象外です。

### ■補助金額

人槽区分	補助金限度額	
	建築基準法による設置のうち新築の場合	既存住宅に浄化槽を設置する場合
5人槽	255,000円	315,000円
6～7人槽	300,000円	360,000円
8～10人槽	387,000円	447,000円

※申込先・お問い合わせは、環境課（☎880-6557）まで

# 環境課からののお知らせ

## ●4月の例

日	月	火	水	木	金	土
		1 (第1・火)	2 (第1・水)	3 (第1・木)	4 (第1・金)	5 (第1・土)
6	7 (第1・月)	8 (第2・火)	9 (第2・水)	10 (第2・木)	11 (第2・金)	12 (第2・土)
13	14 (第2・月)	15 (第3・火)	16 (第3・水)	17 (第3・木)	18 (第3・金)	19 (第3・土)
20	21 (第3・月)	22 (第4・火)	23 (第4・水)	24 (第4・木)	25 (第4・金)	26 (第4・土)
27	28 (第4・月)	29 (第5・火)	30 (第5・水)			

各ごみの収集日については「南国市の家庭ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

最新版は「平成24年作成」です。市役所総合案内、各支所で配布しています。

第○・○曜日が家のカレンダーでわかりにくい場合は、右の表を参考にしてください。



水切りと分別をお願いします！

**可燃ごみの減量化を**

家庭から排出される可燃ごみの量は、平成23年度を境に徐々に増加傾向に転じています。ごみの減量化のために次のことをぜひ実践してみてください。

- ①生ごみなど水分を多く含むごみは、水切りをきちんとする。
- ②再利用できる紙ごみを可燃ごみとして捨てていませんか？市の収集以外にも、新聞や雑誌、段ボールなどを回収しているスーパーなどがあります。
- ③ペットボトルや容器包装プラスチックは水で「サッと」洗うなど、ほんのひと手間かけるだけでりっぱな資源になります。可燃ごみにするのは汚いだけにしてしましましょう。

## 香南清掃組合からののお知らせ

香南清掃組合では、周辺地域のご理解を得てごみ処理場（焼却施設）の建て替えを準備しています。平成26年度中に工事を開始し、平成29年4月からの新施設稼働を目指します。

新施設の総工費は約74億円で、鉄筋コンクリート工法の地下1階、地上5階、延べ床面積6千300㎡の計画です。ごみ処理能力は1日最大120トンで、最新機器による排ガス対策も行います。

焼却施設のほか、余熱を利用した発電システムや足湯も設置される予定です。発電された電力は施設で利用され、余った電力は電力会社に売電

されます。足湯はごみ焼却の余熱を利用したもので、地域住民や見学者だけでなく、おへんろさんにも憩いの場、疲れをほぐす場として活用していただきたいと考えています。

新施設は環境教育にも活用できる最新の施設です。工事中、周辺の方々にご迷惑をおかけすることがないように防音対策などを講じますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、工事中も現施設でごみ焼却を行います。市民の皆さまのごみ処理に支障がないように工事を進めますので、どうぞご安心ください。



完成予想図



足湯イメージ図

※お問い合わせは、香南清掃組合（☎863-1177）まで